

ぶどうの晩腐病・黒とう病休眠期防除には

ベンレート[®] **殺菌剤** 水和剤

® は住友化学(株)の登録商標です。



晩腐病・黒とう病防除につかえる。
休眠期処理でつかえる。



葡萄

晩腐病



黒とう病(葉の症状)



黒とう病(果実の病斑)





休眠期防除で 高い効果を示します

- ・晩腐病、黒とう病、つる割病など
ぶどうの幅広い病害を同時に
防除できます。
- ・経済的な500倍での使用もできます。
- ・石灰硫黄合剤との同時処理ができます。

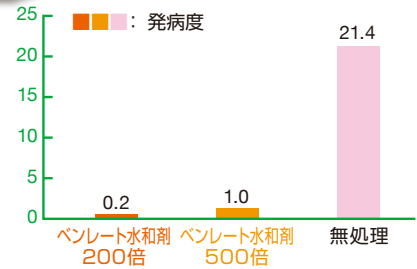


適用病害と
使用方法

防除効果

晩腐病

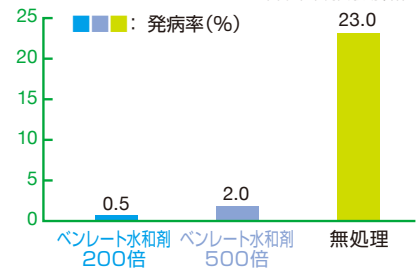
山梨県果樹試験場(昭和63年)



品 種：デラウェア(17年生)
散 布 日：4月6日(休眠期)
調 査 日：8月22日
調査方法：各区300果房を調査し、発病度を算出

黒とう病

山梨県果樹試験場(昭和63年)



品 種：LN-33(4年生)
散 布 日：4月1日(休眠期)
調 査 日：6月14日
調査方法：各区200新梢を調査し、発病率を算出

平成26年10月末日現在の登録内容

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペノミルを含む 農薬の総使用回数
ぶどう	つる割病	200～500 倍	200～700ℓ/10a	休眠期	1回	散布	4回以内 （休眠期処理は 1回、 散布は3回以内）
	枝膨病	200倍					
	晩腐病	200～500 倍					
	黒とう病	2000 倍		収穫45日前 まで	3回以内		
	褐斑病、うどんこ病 灰色かび病、晩腐病	2000～3000 倍					
	芽枯病	2000 倍					

●休眠期では石灰硫黄合剤と混用できます(使用前にベンレート希釈液に石灰硫黄合剤を加用してください)。●ぶどう以外の水稻・野菜・果樹・花等にも登録があります。

⚠️【使用上の注意事項】詳細はラベルをご参照ください。

- ・使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ・本剤及び同系統の薬剤の連続使用によって薬剤耐性菌が出現し、効果の劣った例があるので過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤を組み合わせ使用してください。
- ・適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、できるだけ普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ・本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- ・本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。



- ・使用の際には農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- ・作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ・かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- ・水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。施設内に水産動植物を飼っている水槽等を置かないでください。
- ・使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器・空袋は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- ・直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

26H11K14B29:OG

2018年9月作成(小城プロデュース)

ベンレート水和剤協議会

クミアイ化学工業株式会社
【事務局】住友化学株式会社

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号 0570-058-669

(または ☎ 03-6630-3322)